

平成 27 年度 静岡県作業療法士会 学術部

生活行為向上マネジメント研修会 C コース(事例検討会)のご案内

C コース(事例検討会)にて発表することにより、MTDLP 実践者研修修了証が日本作業療法士協会から発行されます。

開催日・会場 ① 2月21日(日) 東部地区会場で調整中
② 2月28日(日) 中部地区会場で調整中

時間 受付 13:00～ 開催 13:30～17:00



対象 H27 年度の日本作業療法士協会費と県士会費納入済みの作業療法士
・事例発表者 (MTDLP 基礎研修修了者に限りませ)

(各会場での発表者を 4～8 名募集します)

- ・一般参加者 (MTDLP 未修了者でも参加は可能です)
事例発表者からのプレゼンテーションの後、小グループで事例についてのディスカッションを行います。MTDLP を使ったことがない方の参加も大歓迎です。

会費 2000 円

申し込み方法 ※発表希望者はメールにて尾崎勝彦までお願いします。
ozakikatsu@yahoo.co.jp

「氏名、所属施設、OT 協会会員番号、演題名 (仮) 」を送信して下さい」

※一般参加者は、県士会 HP の入力フォームから登録して下さい。

申し込み締め切り ①東部地区会場
・事例発表者は 1 月 22 日 (金) / 抄録提出は 2 月 15 日 (月)
・一般参加者は 2 月 16 日 (火)
②中部地区会場
・事例発表者は 1 月 29 日 (金) / 抄録提出は 2 月 22 日 (月)
・一般参加者は 2 月 23 日 (火)

定員 各会場とも 30 名 (発表者を優先にさせていただきます)

《事例発表者：MTDLP 基礎研修修了者に限ります》

※当日の発表は1人45分（口述発表10分+小グループディスカッション35分）とし、紙面のみで実施します。
※資料の提出切は開催日の1週間前になります。尾崎までメール添付して下さい（送付先は最下部）

資料A：事例のMTDLPの経過をまとめた抄録・・・A4 1枚

《事例タイトル》【基本情報(事例紹介)】【作業療法評価】【作業療法計画】【介入経過】【結果】【考察】の項目について文章でまとめて下さい。
また、本人や家族のニーズも文章に入れるようにして下さい。

資料B：生活行為向上マネジメントシート・・・A4 1枚

（またはアセスメント演習シートA4 1枚 + プラン演習シート…A4 1枚）

資料C：生活行為課題分析シート、経過が分かる作業場面の写真、環境評価などの参考資料がある方はご用意していただくことを推奨します。

抄録をまとめるにあたり、必ずOT協会ホームページ「生活行為向上マネジメント」バナー内に掲載されている「事例報告書作成の手引き1.0版 生活行為向上マネジメント事例」をお読み下さい。

（日本作業療法士協会ホームページ <http://www.jaot.or.jp/science/jirei.html>）

⇒発表者は事例発表の際、対象者から事例発表に関する説明と同意を得て、署名を必ずいただいております。

（日本作業療法士協会ホームページから同意書をダウンロードできます）

⇒発表後、実践者研修修了証が送付されます。

次は、日本作業療法士協会「事例報告登録制度」への事例登録を目指して下さい。

事例審査の結果、合格となればMTDLP指導者と認定されます。

★ 生涯教育制度の基礎コース2ポイントに該当します。生涯教育手帳を忘れずにご持参下さい。

★ 現職者共通研修「10. 事例報告」(旧:新人教育プログラム「症例研究」)を履修したい場合は、事例を抄録にまとめる前に認定作業療法士や基礎研修修了者からアドバイスを受けて下さい。そして、抄録には指導者名を記入して下さい。

《一般参加者：MTDLP 基礎研修を修了していない方でも参加可能です》

・参加すると生活行為向上マネジメント実践の視点がわかります。

・身障領域のみならず精神・発達・老年・教育・行政等の多くの領域のOTが集まって、作業や生活行為の展開方法、自立支援に資するマネジメント方法について語り合しましょう。

・生活行為向上マネジメントを実践するための準備、事例報告をするための準備をしましょう。

※この事例検討会は、基礎研修(概論や演習)の積算時間の対象にはなりません。

★ 生涯教育制度の基礎コース2ポイントに該当します。生涯教育手帳を忘れずにご持参下さい。

問合せ先・MTDLP 資料送付先

学術部 MTDLP 推進委員長 尾崎勝彦（市立御前崎総合病院）ozakikatsu@yahoo.co.jp